

2 結果の概要

2.1 関心のある環境の状況の範囲

「環境の状況について考えるとき、どのような地域・範囲について気になるか」については、「居住地の市区町村レベル」が気になるとの回答が44.5%と最も多かった。半数を超える選択肢はなく、一方で、「その他」を除くいずれの選択肢も30%を超えている。

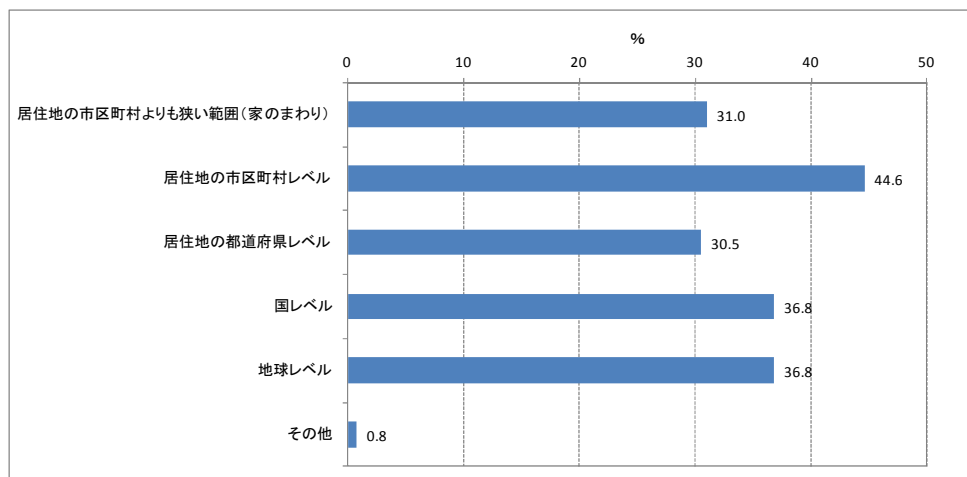


図 1 環境の状況を考える上で気になる地域・範囲

年代別でみると、20歳代・30歳代は地球レベルよりも居住地の市区町村よりも狭い範囲（家のまわり）と回答している人の割合が多いが、40歳代以上は居住地の市区町村よりも狭い範囲（家のまわり）よりも地球レベルと回答している人の割合が多い。特に60歳代・70歳代では10ポイント以上多くなっている。

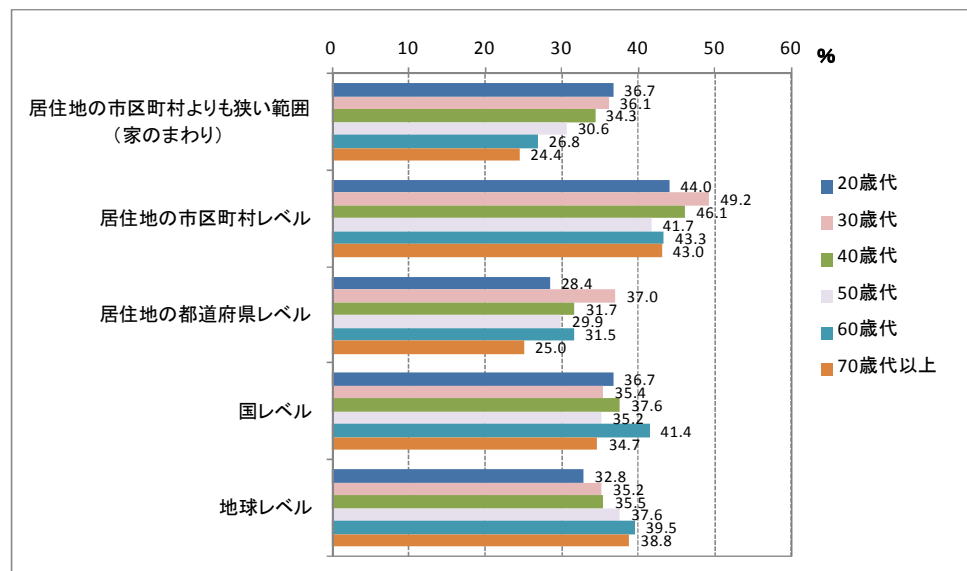


図 2 環境の状況を考える上で気になる地域・範囲（年代別）

また、「その他」の内容としては、多い順に以下ようになる（2件以上の意見のみ）。

- ・気にならない、意識してない件：7件
- ・宇宙レベル：5件
- ・被災地：3件
- ・出身地：2件